



南相馬市立原町第三小学校

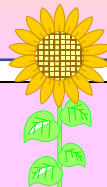
令和4年7月19日発行

重点目標

「よく考え チャレンジし 一歩前へ」
(自分をパワーアップ)

きらり[★]ミッション

「すべての児童の可能性を引き出し伸ばす」



あきらめず、最後まで取り組むことができますか？

71日間の1学期が明日で終了します。大きな事件や事故もなく子供たちが過ごすことができましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、7月3日、あづま陸上競技場で、日清カップ第38回福島県小学生陸上競技交流大会が開催されました。本校からは、4人の児童が参加し、自己ベスト、そして決勝進出を目指しました。大会当日を迎えるまで、顧問が伴走したり、児童が互いにタイムを測定したり、励まし合ったりしながら練習をしていました。気温や湿度の高い中での練習だったので、思うように記録を伸ばすことができず、途中であきらめようと思ったこともあったと思います。しかし、自己ベストを目指すという目標達成のため、さらに、保護者の応援もあり、あきらめずに最後まで練習を行うことができました。大会でもベストを目指しあきらめない姿に感動しました。心から拍手を送りたいと思います。

夏休みも みんなのために



一日ひとつみんなのために、行動する児童が増えました。6年生は、清掃時間以外に自主的に行った階段や廊下などの清掃、5年生は、6年生に市陸上大会でのお疲れ様メッセージを黒板に書くなど、大変うれしく思います。2学期もできるよう励ましていきたいと思います。終業式の中で、「一日ふたつ みんなのために」という話をする予定です。ひとつは自分のために、もうひとつは家族のためにです。自分のためには、読書をしたり、運動をしたり、歯医者で虫歯を治したりなどです。家族のためには、風呂や玄関を掃除したり、夕飯の片付けをしたりするなどです。家族のためについては、家族で話し合いをして、子供が自主的に行えるようにしてほしいと思います。できたときは、「大変助かるよ。ありがとう。」など、その都度ほめることが継続の力になると思います。コロナ感染対策をしながら、有意義な夏休みになるよう期待しています。

